

平成27年3月8日

各 位

日本洋紙板紙卸商業組合
理事長 吉川 正悟

価格修正に関する要望について (No.2)

前略 平素より組合運営に多大なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、首題の要望書につき2月中旬から下旬にかけ、製紙メーカー、代理店
に手交・郵送し、価格修正に関して以下の6項目を要望致しました。

1. ユーザーに対し、価格修正を実施する明確な理由の説明
2. 『取引条件別一物多価』に基づいた対応
全品種、全顧客、修正幅、適用時期等について、『取引条件別一物
多価』の考え方に基づいた価格修正であること
3. ユーザーに説明のできない合理的と思われぬ価格差の解消
4. 公平な適用時期の実施、並びに価格安定化の実現
5. (メーカー、代理店作成の)標準価格表に基づいた公平な取引商習慣
の構築
[製紙メーカー宛]
6. 貴社取引代理店各社への、以上の要望事項の確固たる実施要請
[代理店宛]
6. 貴社直需取引先に対しても、1~5の要望事項に基づいた取引の完
全実施

その後の状況につき、以下の通りご報告致します。

- 2月16日~24日 メーカー、代理店宛要望文書の出状。
2月23日 全組合員宛て報告(FAX、HP)。
2月24日 要望書出状につき各業界団体に報告。
全日本印刷工業組合連合会、日本製紙連合会
日本洋紙代理店会連合会
2月25日 業界紙6社に公表。
2月27日~3月2日
◇回答受領(文書) 製紙メーカー1社(3月2日)
代理店1社(2月27日)

[回答の要約]

「昨年来の急激な為替の円安による原材料価格の大幅な上昇に対し、
継続してコスト吸収努力を重ねてきましたが、現状の価格での販売
では再生産が可能な採算には至っておらず、適正価格改定へのご理
解をお願いしました。

これからも、貴組合からの「価格修正に関するご要望」を真摯に受け止め、健全で透明性かつ公平性のある価格体系の実現に向けて取り組んでまいります。」

「この度の価格修正は、原材料価格の大幅な上昇に歯止めがかからず、製紙各社の自助努力だけでは収益改善できずやむを得ないお願いと理解しています。

今後とも、貴組合をはじめとする関係各社との協力により、お客様から理解され信頼される紙流通としての機能を果たしていきたいと考えております。」

◇また、その他のメーカー、代理店からは口頭にて、
「要望書の主旨に沿って、引続き真摯に取り組んでいく。」
「要望書の各項目共その通りであり、公明・公正な価格体系の実現に協力する。」
との主旨の回答がありました。

以上、取り急ぎご報告致します。

以上